

ICT トラブルシューティングコンテスト概要

【団体名】	ICT トラブルシューティングコンテスト
【略称】	ICTSC
【英語名】	ICT Trouble Shooting Contest
【所在地】	〒108-0014 東京都港区芝五丁目 27 番 6 号 泉田町ビル 5 階
【設立】	2018 年 4 月 1 日
【代表】	馬場 俊彰 株式会社 X-Tech5
【URL】	https://icttoracon.net/
【E-mail】	ictsc-contact@icttoracon.net

1 目的

現在、ICT 技術は我々の生活に欠かせないものとなっており、インターネットを介したメッセージや SNS など、様々な Web サービスやガジェットがパーソナル、ビジネスを問わず活用されています。

これらインターネット上のサービスを利用者に提供するため、情報を処理するサーバや、サーバが生成したデータを利用者の端末にまで届けるネットワークなどの情報通信インフラは、現代の ICT 環境にとって必要不可欠なコンポーネントです。ICT 環境の活用状況が加速するに伴い、これら情報通信インフラに携わるインフラエンジニアの存在はますます重要度を増して来ています。

しかし、サービスの利用者が直接操作するサービスアプリケーションとは異なり、利用者が情報通信インフラを直接目にする機会は少ないため、これらインフラ技術に興味を持ってインフラ業務に携わる技術者の数はサービスアプリケーションと比べて非常に少ない傾向にあります。

ICT トラブルシューティングコンテストは、このような ICT 人材の状況を鑑み、大学院、大学、専門学校、高専、高校などに就学する若い世代が自発的に情報技術に興味を持ち、早い段階で情報通信インフラに触れ、同世代のエンジニアとの交流を深めていくことで、今後の ICT 環境を支える人材の発掘と育成、そして ICT 業界を活性化するエンジニアコミュニティの形成を推進することを目的としています。

2 開催

ICT トラブルシューティングコンテストは毎年 4 月から翌 3 月までを 1 年度とし、1 年度毎に開催します。コンテストは夏季の一次予選、冬季二次予選、および春の本戦によって実施されます。

コンテストへの競技参加は学校単位でのチーム参加を基本とし、コンテストの内容は運営委員によって用意作成された様々なトラブル問題を競技参加チームが解決し、その解決法の正しさや適切さを競います。

問題の出題範囲は概ね以下の通りです。

- ネットワーク問題
- サーバ問題
- セキュリティ問題
- データベース問題
- アプリケーション問題
- その他インフラ技術に関する問題

4-1 一次予選

一次予選は基本的に、運営委員が用意した選択問題および自由記述問題等を解答する形式で実施します。一次予選の成績優秀チームには二次予選の出場する権利が与えられます。

4-2 二次予選

二次予選は基本的にインターネット上に用意された仮想マシン、仮想ネットワークを用い、競技参加者は Web インターフェースや、サーバへのリモートログインによって実行委員が提供する様々な問題に解答する形式で実施します。二次予選の問題は本戦で出題される問題の要素技術とは関係なく、ICT に関わる総合的な技術力を測り、その結果を以て本戦チームの最終選抜を行います。

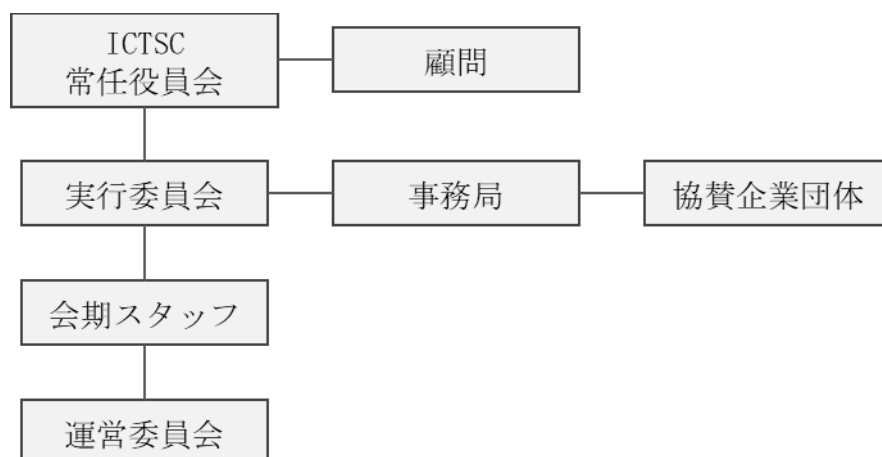
4-3 本戦

本戦は実行委員会が誘致する本戦会場にて開催し、仮想マシン、仮想ネットワークに加え、スイッチ、ルータ、各種電子機器などの実機を用い、競技参加者は本戦会場にて運営委員が提供する様々な問題に解答することで論理的かつ物理的な ICT インフラ技術力を競います。

本戦での成績優秀チームにはその成績に応じた表彰が行われます。

3 組織

ICT トラブルシューティングコンテストは常任役員会、協賛企業団体、実行委員会、会期スタッフ、運営委員会によって構成されます。



ICT トラブルシューティングコンテスト組織図

3-1 常任役員会

常任役員会は、会長、事務局長、常任役員によって構成され、本コンテストの開催と継続の責務を担い ICTSC を代表します。常任役員は常任役員会によって、過去に本コンテストに対し多大な貢献を行った人物の中から選出され任命されます。

3-2 協賛企業団体

協賛企業団体は本コンテストの趣旨に賛同し、年度毎のコンテスト開催に伴う費用、会場、器材、各種リソースなどを提供します。協賛企業団体は年度毎に常任役員会、実行委員会による募集、推薦、もしくは依頼によって協賛します。

3-3 実行委員会

実行委員会は年度毎に社会人、もしくはコンテスト競技参加対象となる各学校に就学していない個人によって構成され、コンテストを主催し、次項にある運営委員会をサポートする役割を担います。実行委員は常任役員会が定める資格条件に基づき、常任役員会によって選出され、常任役員会の承認を以て任命されます。

また、実行委員長はコンテスト開催に際し、本実行委員会を代表し会務を総理します。実行委員長は実行委員会によって年度毎に実行委員の中から選出され、常任役員会の承認を以て任命されます。

3-4 会期スタッフ

会期スタッフは公募によって採用された社会人によって構成され、実行委員会の事務協力等を行います。会期スタッフは年度毎に常任役員会が定める資格条件に基づき、常任役員会および実行委員会によって年度毎に選出され、常任役員会の承認を以て任命されます。

3-5 運営委員会

運営委員会は日本全国の専門学校、高専、大学、大学院に就学する学生によって構成され、コンテストに関わる一切の企画運営を担います。運営委員は常任役員会の定める資格条件に基づき、常任役員会および実行委員会によって年度毎に募集、依頼、選出され、常任役員会の承認を以て任命されます。

3-6 顧問

顧問は、本団体の活動に理解と識見を有する者の中から、常任役員会の推薦により、常任役員会の承認を経て選任され、本団体の運営に関し、常任役員または常任役員会が必要と認めた事項についての助言をおこないます。ただし、本団体の意思決定には関与しません。

4 常任役員会

顧問	伊勢 幸一	さくらインターネット株式会社
会長	馬場 俊彰	株式会社 X-Tech5
事務局長	平本 陽介	NTT東日本株式会社
常任役員	岩佐 功 ※	NTT東日本株式会社
常任役員	芦野 光	さくらインターネット株式会社

※ 岩佐 常任役員は会計責任者を担う

5 報告書

コンテスト本戦終了後には競技参加チーム、および協賛企業団体に対し、コンテストの総括としてチーム成績や問題毎の正解率、問題の内容と解説などを網羅した報告書が提供されます。

以上

更新履歴

- 2024. 12. 1 組織体制の現行化（常任役員の変更、主催者の協賛企業から実行委員会への変更、会期スタッフの追加）及び、軽微な変更
- 2026. 04. 22 顧問・会計責任者の新設、役員の現行化、表記揺れの修正